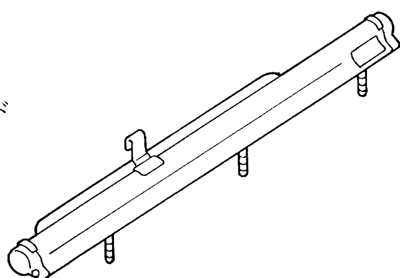
HONDA ACCESS

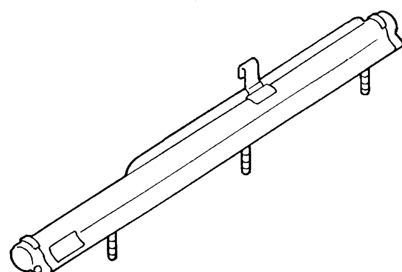
取付説明書	〈商品名〉	〈機種名〉	〈発行年月〉
	リア ドア サンシェード	アヴァンシア	1999.9

構成部品

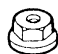
① 右サンシェード



② 左サンシェード

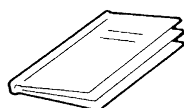


③ フランジナット



(6)

④ 取扱説明書

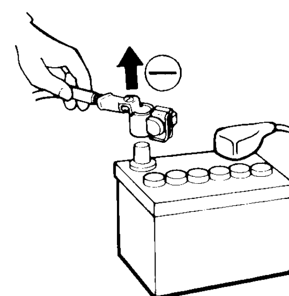


必要工具

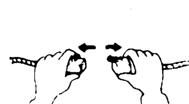
- ⊕ドライバー
- サインペン
- 電気ドリル（6㎜径刃）
- 脱脂洗浄剤（ホンダ アクセス商品）
- ウエス
- マスキング テープ
- プライヤー
- カッター ナイフ

取り付けをする前に

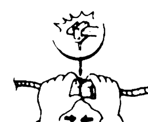
- 取り付け前にウィンドウおよび取り付け部を掃除してください。
- 電装アクセサリーの取り付け作業を行うときは，取り付け前にバッテリーからマイナス（ー）コードの接続を外してください。接続を外すと，一体機のメモリーが消える場合があるので，接続を外す前に記録しておいてください。
- 取り付けは左側で説明しています。右側も同様に作業をして取り付けてください。
- 車両部品を取り外す際は，取り付け状態を確認してから行ってください。



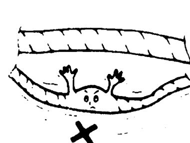
ワイヤー ハーネス取り扱いの注意

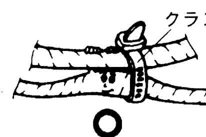


●カプラー，端子類の取り外しは，ハーネスを引張らず，接続部本体を持って外すこと。

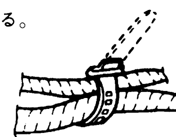


●カプラー，端子類の接続は，確実にロックするまで差し込むこと。

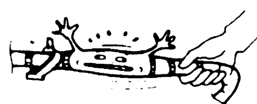




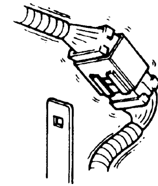
●ハーネスは，たれ下がらないよう車両のハーネス等にクランプする。車両のクランプ等を外した場合は必ずもとに戻すこと。

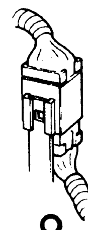


●ハーネス バンドの端末は，余った部分をカットする。

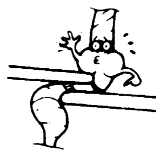


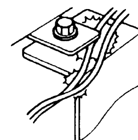
●ハーネス類は強く引張らないこと。ハーネス損傷の原因になります。





●カプラーをステイから外した場合は，必ずもとに戻し，作業終了後に抜け等がないことを再確認すること。





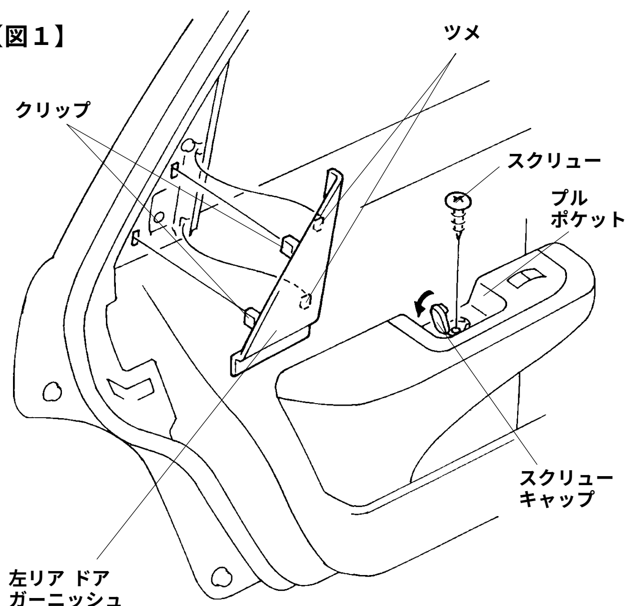
●部品組み付け時は，ハーネスのかみ込みに注意する。

注意 ＳＲＳのハーネスにはクランプ等しないでください。

取り付け方法と手順

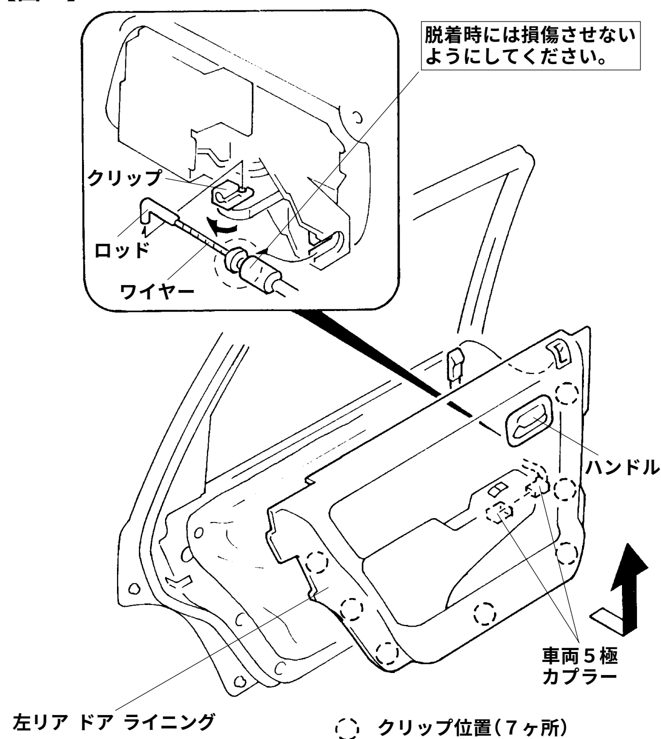
1．クリップ２ヶ所を外して左リア ドア ガーニッシュを取り外す。
　●爪を破損しないように注意してください。
2．プルポケットの中にあるスクリュー キャップを開け，スクリュー１本を外す。

【図１】



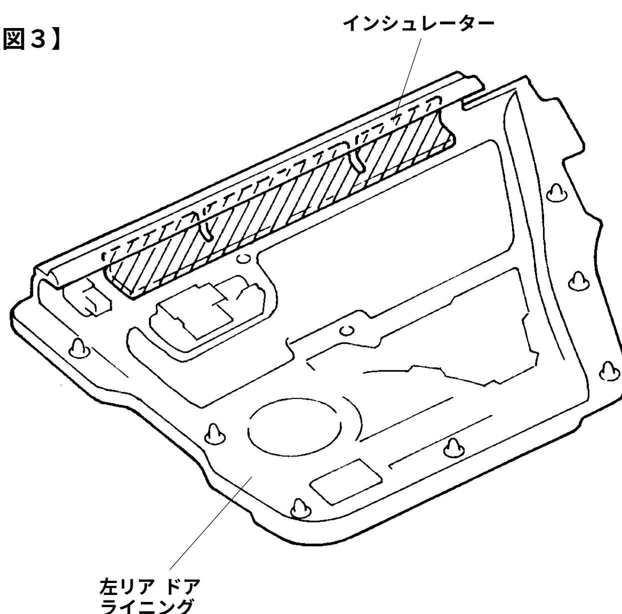
3．下側からめくるようにしてクリップ７ヶ所を外し，左リア ドア ライニングをドア パネルから浮かせる。
4．左リア ドア ライニングのハンドル裏側にあるクリップを起こしてロッドを外し，パワーウィンドウ スイッチのカプラー接続を外して左リア ドア ライニングを取り外す。

【図２】



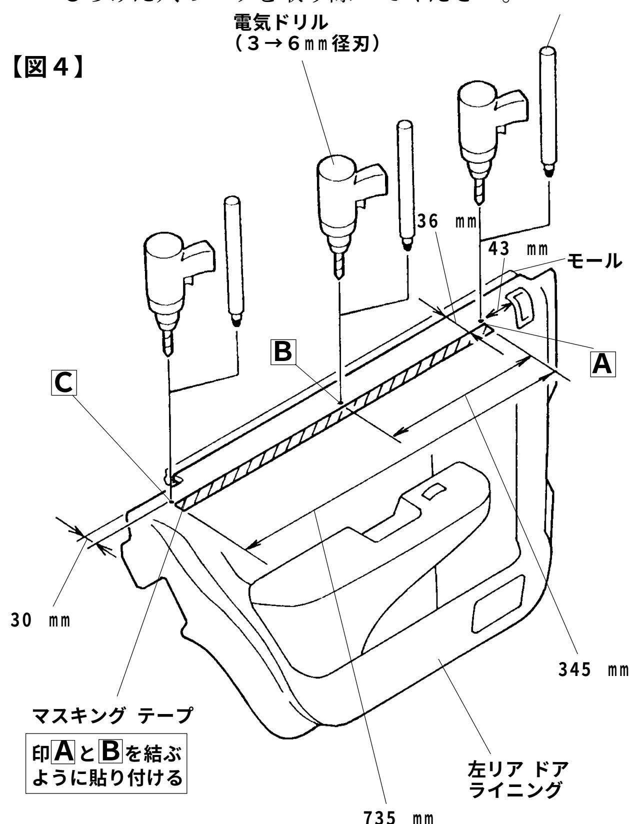
5．左リア ドア ガーニッシュ裏側のインシュレーターを取り外す。

【図３】



6．【図３】に示すAとCの寸法を測って左リア ドア ライニングにサインペンで印を付ける。
7．印AとCを結ぶようにマスキング テープを貼り付ける。
8．印AとCを結んだ直線上(マスキング テープの辺上)に印Bの寸法を測ってサインペンで印を付ける。
9．印(３ヶ所)に電気ドリルで６㎜径の穴(３ヶ所)をあける。
　●あけた穴のバリを取り除いてください。

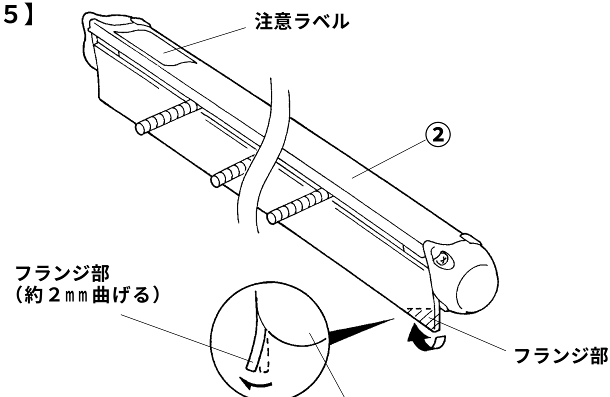
【図４】



10．マスキング テープをはがす。

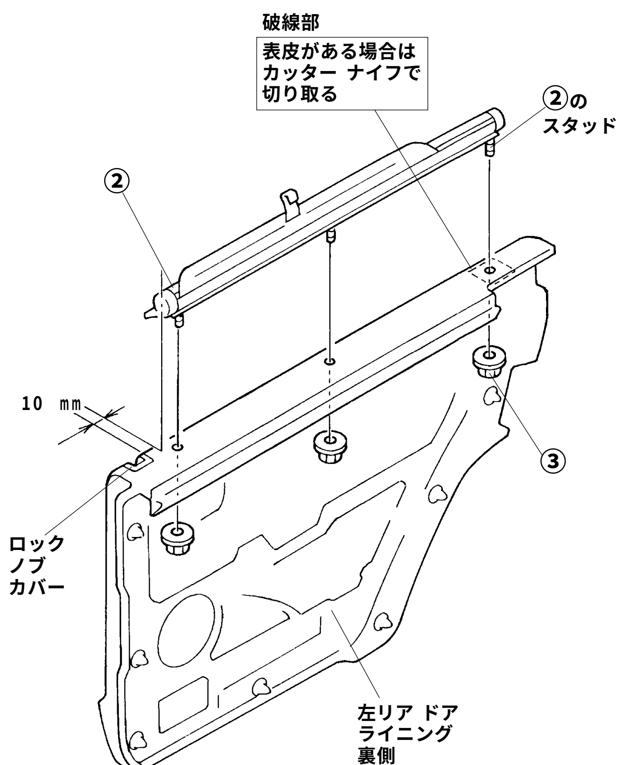
11. 左サンシェード②前方のフランジ部(斜線部)をプライヤー等で約２㎜曲げる。
●左サンシェード②は“注意”ラベルが左側に向くものが左サンシェード②になります。一度，左リア ドア ライニングに取り付けて確認してください。
●フランジ部を曲げる時は，フランジ部にウエス等を巻いて傷つけないように曲げてください。

【図５】



12. 左サンシェード②裏にあるスタッド部を，手順８.で開けた穴に差し込む。
13. ロック ノブ カバー端から10 ㎜の所に左リア サンシェード②の前端が来るように取り付け，左リア ドア ライニング裏側からフランジナット③３個で固定する。
●左リア ドア ライニング裏側の破線部内に表皮がめくれて入りこんでいる場合はナット座面にあたる表皮(破線部内)をカッター ナイフで切り取ってください。

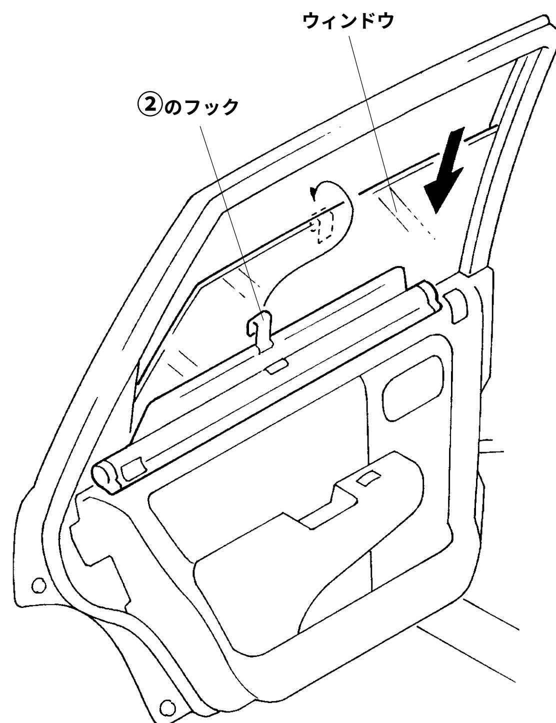
【図６】



14. 取り外した部品を元通りに取り付ける。
●浮きなどのないようにクリップ等は確実に取り付けてください。
15. 右リア ドアにも同様にして右サンシェード①を取り付ける。
(取り付け終了)

取り付け後の確認

●バッテリーのマイナス(－)コードの接続後は，電装アクセサリー及び他の電装システムが正常に作動することを確認してください。また，各機器のメモリーやつまみの位置を，取り付け前の状態に戻してください。
●ＡＴ車の場合は，サービス マニュアルに記載されている手順でHonda Multi-matic(CVT)のフィードバック シグナルを入力してください。
●ヒューズ交換やバッテリーの端子を外した場合は，運転席側ウインドウの挟み込み防止機構のオート作動ができなくなります。
その場合は，エンジンを始動しドア ガラスを下げてから，スイッチを引き上げ続け，ウインドウを閉め切り，１秒間以上スイッチを保持してください。
●リア ウィンドウを下げ，サンシェードのフックをウィンドウの上端に掛け、ウィンドウを上下に動かしてスクリーンが上下に動作することを確認してください。



使用方法

●取扱説明書を参照してご使用してください。